

J01a

K S P システムによる電波源強度変化モニター

高橋幸雄、木内等、金子明弘、小山泰弘、栗原則幸、K S P チーム（通信総合研究所）

通信総合研究所では、首都圏4ヶ所にV L B I ・ S L R 局を設置し、首都圏の地殻変動を連日観測するプロジェクト（K S P 計画）を実施している。このうちV L B I 観測は、1995年1月末からほぼ連日5時間観測が行われ、1997年9月30日からは隔日の24時間観測に移行している。測地目的のため、観測電波源は強度が強いコンパクトなクエーサである。この天体の強度が連日得られるということから、電波源強度変化のモニターとして有用なデータが得られている。初期観測ということで、システムの問題点も見られているが、現在まで選られたデータからの結果について報告する。今回は、クエーサの電波源強度がX / S バンドでどのように変化していたか、あるいはS / X での強度変化の違いについて報告する。